

峰のひかり

発行人

社会福祉法人七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町21番地8

電話 (0172) 33-8861

FAX (0172) 33-8862

ユニットケアについて

ユニットケアの4つポイント

理念 (目的)

1人1人の生活習慣や好みを尊重し今までの暮らしが継続できるようにケアすること

ユニットケア

①少人数ケア体制をつくる

- ・10人前後のグループを固定的に配置された職員でケア (馴染みの関係)
- ・それぞれの24時間の暮らしを良く知る

②入居者が自分の住まいと思えるような環境をつくる

キッチン・リビング・トイレ・入浴・洗面等が分散配置された暮らしの場と地域を感じられる場をつくる

③今までの暮らしを続けてもらえるような暮らしをつくる

今までと変わらず、自由に飲み食い、炊きたてのご飯を食べてもらう、ゆっくり楽しく入浴してもらう等々の暮らしをつくる *治療・入院ではない!

④24時間の暮らしを保障する仕組みをつくる

- ・多職種との連携・情報共有の仕組み
- ・入居者の暮らしに合わせた働き方の仕組み

(認知症介護情報ネットワークより引用)

ユニットケアへの取り組み

法人本部署局

平成30年度より、社会福祉法人七峰会では、「ユニットケア」への取り組みをすすめます。

このユニットケアについて、左図にて概念を示しています。が、分かりやすく表現するならば、「一人ひとりの暮らしづくりに」のために最良とされる方法です。ユニットケアの実践は、

サービスの質向上

に加え、職員のやりがいにも繋がります。また、法人

全体で統一した体制を設けることに

より、人事異動等に際し、大きな混

乱なく業務遂行が可能となります。

既に下記の2施設

『障害者支援施設

山郷館くろいし』

『障害者支援施設拓光園』のよ

うに空間を区切り、少人数ケアへ

の取り組みをすす

めている施設もあ

りますが、本来の



障害者支援施設拓光園



障害者支援施設山郷館くろいし

意味でのユニットケアを実践するために、建物(ハード面)のみならず、職員(ソフト面)の意識を高める必要があります。今後、研修等への参加をおし、ユニットケア、個別ケアへ理解を深めます。

児童発達支援センター 花りんご定員変更

児童発達支援センター花りんご
主任 葛西 伸也

平成29年4月1日に未就学児を対象とする『児童発達支援センター』と、18歳までの就学児を対象とする『放課後等デイサービスセンター』の2つの事業を合わせて定員10名で開始した事業でしたが、子供たちの支援に携わる医療や教育、福祉の様々な機関や事業所の皆様からたくさんのご相談をいただき、お陰様で一年を待たずに、この1月1日



運動支援



色水遊び

から定員を10名から20名に変更することができました。

『花りんご』を利用してから「言葉が増えた」「保育園でも落ち着きが出てきた」など、子供たちの成長を感じる嬉しいお言葉をご家族からいただくことが増えてきました。

これからも新たな活動として、外部講師による特別支援プログラムや地域社会に積極的に関わることでできるプログラムを実施しながら、子供たちの小さな「できた」を積み重ね、保護者の皆様、関係機関の皆様と一緒に子供たちが心身ともに健やかに成長できるよう支援して参ります。

就労支援担当者 (ワークサポーター) 養成講習

就労サポーターひろさき
主任 小山内 猛

昨年、青森県内の社会福祉法人が連携し、既存の制度やサービスでは対応できない課題に迅速対応することを目的に、社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」が発足しました。

その取り組みの一端として、生活に困っている人、働きたいけれど働

弘大授業協力②

弘前市北部地域包括支援センター
管理者 福原 郁子

弘前大学の学生の皆さんが準備した質問を北部地域の高齢の方々が見える形で全5回の座談会が行われ、抜粋していくつかの意見をご紹介します。

- ・弘前中心地との利便の差がある。
(地域格差)
- ・車が運転できないと生活上困ることが多い。(高齢者の運転と免許返上後の生活基盤の整備)

きにくい人を受け入れ、その人に合った働き方や働く場、社会参加活動の場等の支援をするキーマンとなる就労支援担当者(ワークサポーター)を養成する講習が青森市(1月10日)・八戸市(1月16日)で行われました。

青森市では、70名の出席者に向けて、拓心館グループにおける障害分野の相談事例を紹介させていただき、自分の事業所での受け入れを想定した演習を行いました。皆さん、どのような対応が可能なかを真剣に考え取り組んでいただけたと思います。

地域に若い人や子供がいらない。 (少子高齢化と若者流出)

・就職などで子を出る時は、親は自分の老後について、覚悟しなければならぬ。(老後の自立した生活)

地域の過疎化や少子高齢化の現実を学生さんは高齢者の方々から受け取ることが出来たと考えます。高齢者さんの印象的な言葉をご紹介します。

「たくさん勉強して下さい。きちんと結婚して下さい。家庭を持って下さい。そして将来、私達を助けて下さい。」

シリーズ「かだる」

障害者支援施設山郷館
生活支援員 成田 大樹

私は、平成28年4月に採用となり、『障害者支援施設山郷館』に生活支援員として配属となりました。はじめは、介護の知識もない状態で、日々の業務を覚えることで精一杯でした。それでも仕事をしながら介護の仕事にも少しずつ慣れてきたのですが、今度は利用者さんとの関わりというところで新たな悩みを持つようになりました。利用者さんとの関わりが上手くいかないことで仕事が辛いと思ったこともありました。そのような状況のなかで1年が過ぎ、2年目となりましたが、相変わらず不安な気持ちで仕事を続けていました。それでも、2年目からは

仕事のことを相談できる先輩職員も増え、不安に思うところは相談したりサポートしていただいたりしながら仕事をすることで、自分のなかでの悩みや不安は少しずつ減っていききました。先輩職員に相談して色々な話を聞かせていただくなかで、利用者さんとの関わりについての考え方や関わり方についてアドバイスをいただくこともあり、教えていただいたことを実践することで、少しずつですが上手くできるようになり、仕事に楽しさを感じるようになってきたうなりましたと思います。

これからも笑顔で前向きに利用者さんと関わりながら、利用者さんが楽しく生活していけるよう、お手伝いさせていたきたいと思えます。



弘前市パワースタッフ ティッシュ推進協議会設立

サンアップルホームデイサービスセンター
主任 古川 友彦

平成30年1月30日、弘前市パワースタッフティッシュ推進協議会設立総会が弘前プラザホテルで開催されました。17の介護事業所等にて組織された同会では、『サンアップルホー

ムグループ』の黒石陽子総合施設長が会長に就任し、定期的な技術や知識の習得のための勉強会や実践を踏まえた成果の発表等を行い、レベルアップを目指して参ります。総会終了後には、『国際医療福祉大学大学院』竹内孝仁教授による自立支援介護の力強い助っ人〜パワースタッフ〜と題し、記念講演会が開会され100人近い出席者が話に聞き入っていました。

減塩メニュー紹介

特別養護老人ホームサンアップルホーム
管理栄養士 齊藤千恵理

今回の減塩メニューは、ごぼうの出汁と鶏肉のうまみが加わった、「ごぼうまる出汁うどん」です。アクセントにしょうがを添えていかがですか。

「ごぼうまる出汁うどん」

- 1 ごぼうは3〜4cm幅に、みつばは、1〜2cm幅に切っておく。
- 2 鍋にごぼうと水を入れ、ごぼうが軟らかくなるまで茹でつつ、出汁をとる。
- 3 鍋からごぼうを取出し、千切りにしておく。(最後にトッピングとして使う)
- 4 だし汁に鶏肉を入れ、火が通ったら、Aを入れる。
- 5 ゆで上がったうどんに汁をそそぎ、鶏肉と千切りにしたごぼう、みつばを盛り付け、おろししょうがを添えて完成。

材料(2人分)

ごぼう	1/4本
水	600cc
乾うどん	200g
A塩	1g
Aだし	1g
Aそばつゆ(3倍濃厚)	20cc
鶏肉(むね)	100g
みつば	少々
おろししょうが	少々

一人あたり
443kcal
食塩相当量
2.3g



学校給食に納豆を納品しています

障害者支援施設旭光園
生活支援員 藤井美沙紀

昨年、地域貢献活動の一環として平川市尾上地区、平賀地区の小・中学校の学校給食に納豆を提供しました。その後、尾上地区は小粒納豆、平賀地区は大粒納豆の受注を頂いております。給食センターの栄養士さんから、「子ども達も美味しそうに食べていました。」とお話を伺い、納豆作業に携わる利用者さんの励みになっていきます。

先日、お世話になった『平賀学校給食センター』へ、納豆作業を担当する職員3名が施設見学にお伺いしました。衛生管理強化を目的に、機械器具類の衛生管理や職員の健康管理等についてセンター内を見学したり、栄養士さんからお話を伺いました。見学を通して学んだことを、今後の納豆製造に生かし、これからも、安全で美味しいと言われる納豆を提供できるように、取組んで参ります。



タイからの視察訪問

特別養護老人ホームサンアップルホーム
総合施設長 黒石 陽子

平成30年1月15日タイのバンコク
市政府関係者、病院看護師、大学教授
36名の訪問がありました。タイの
高齢化率は高く国による高齢者制度
の構築が急がれているそうです。実
際の場面を見

て頂き、意見
交換を行いました。言葉の
壁はありまし
たが互いに意
思疎通を感じ
ることのでき
た良い出会い
となりました。



南黒地方福祉事務組合 運営2施設の 移譲先決定について

法人本部事務局

平成29年12月に開催された南黒地
方福祉事務組合構成市町村代表者
による全員協議会において同組合の運
営する2施設の民間移譲先として当

椎茸栽培

障害者支援施設拓光園
主任 相馬 成光

拓光園ではこれまで、椎茸を原木
で栽培してきましたが、屋外で自然
の状態栽培してきたため、椎茸の
出来は天候に左右され、夏と冬は椎
茸を発生させ

ることが出来
ませんでし
た。そこで、
通年で安定し
た栽培をし、
利用者さんの
活動の場を確
保するため、
作業場の環境
を整えること



法人が選定されました。

この2施設とは、『もみじ学園』(黒
石市)と『障害者支援施設青葉寮』(平
川市)であり、当法人による『障害
者支援施設旭光園』(平川市)や『障
害者支援施設山郷館くろいし』『児
童発達支援センター花りんご』(黒
石市)等の運営実績に関して評価い
ただいた模様です。

今後、平成31年4月の移譲へ向け
て、準備をすすめて参ります。

にしました。作業場は今年1月に完
成し、昨年の3月に植菌した原木か
らは、既に作業場の完成を待てない
椎茸がスタートしています。現在は、近
くの産直所で販売も始めています。
美味しい原木椎茸、ぜひご賞味あれ。



各施設グループの ホームページでも 情報発信中!



編集後記

最強の寒波が到来
し、読者の皆様はい
かがお過ごしでしょうか。
インフルエンザも猛威をふるっており、
感染予防にも注意が必要です。
しっかりと栄養補給と、手洗いを
こまめに行い、健康管理に気を付けて参り
ましょう。

編集委員 植田 一夫

総合支援事業

- 七峰総合福祉支援センター 0574-4057
- 旭光園福祉支援センター 0574-4057
- 津野障害者就業・生活支援センター 0574-4524
- 弘前市委託事業 011-24000
- 弘前市障害者生活支援センター 011-24000
- 弘前市北部地域包括支援センター 011-21000
- 黒石市委託事業 011-5018
- 山郷館サポーターセンター 011-85018
- 山郷館地域活動支援センター キャンパス 011-85018

障がい者支援事業

主に知的・精神

- 拓光園グループ
 - 障害者支援施設旭光園 0574-4057
 - 拓光園短期入所支援センター 0574-4057
 - 拓光園生活介護事業所まじせ 0574-4057
 - 拓光園生活介護事業所まじせ 0574-4057
 - 拓光園日中一時支援事業所ポルセル 0574-4057
 - 拓光園共同生活援助事業所アバンセ 0574-4057
- 拓心館グループ
 - 障がい者総合支援センター拓心館 0574-4520
 - 津野生活支援センター 0574-4520
 - 就労サポートひろさき 0574-4520
 - 自立訓練事業「通勤寮拓心館」 0574-4520
 - 児童発達支援センターはあと 0574-4520
 - エイブル 0574-4520
 - 就労訓練施設「勇心学園」 0574-4520
 - 生活自立センターポラスやぐら 0574-4520

主に身体・精神

- 旭光園グループ
 - 旭光園身体障害者短期入所事業所 0574-4057
 - 福祉ホーム「かわら」 0574-4057
- 山郷館黒石グループ
 - 障害者支援施設山郷館くろいし 011-33070
 - 山郷館くろいし(短期入所) 011-33070
 - 福祉ホーム「山郷館パレット」 011-33070
 - 山郷館総合支援センター黒石 011-33070
 - グループホーム「山郷館ライコ」 011-33070
 - 児童発達支援センター花りんご 011-33070
- 山郷館弘前グループ
 - 障害者支援施設山郷館 011-22111
 - 山郷館身体障害者短期入所事業所 011-22111
 - 山郷館デイサービスセンター弘前 011-22111
 - 山郷館アイサービスセンターくれん 011-22111

高齢者介護事業

介護支援事業

- サンアップルグループ
 - サンアップルホームグループ
 - 特別養護老人ホームサンアップルホーム 011-21111
 - サンアップル短期入所支援センター 011-21111
 - サンアップルヘルパーセンター 011-21111
 - サンアップルヘルパーセンター 011-21111
 - 認知症グループホームアット 011-21111
 - 認知症グループホームアット 011-21111
 - 認知症グループホームわかば 011-21111
 - デイサービスセンターわかば 011-21111
 - サンアップル在宅介護支援センター 011-21111
 - 小規模多機能「サンアップル」(黒石) 011-21111
 - 住宅型有料老人ホーム「わかば」 011-21111
- 山郷館居宅介護支援センター 011-0250
- サンアップル 居宅介護支援センター 011-21131